



2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年11月1日
上場取引所 東

上場会社名 IDEC株式会社
コード番号 6652 URL <http://jp.idec.com/>
代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 船木 俊之
問合せ先責任者 (役職名) 経営戦略企画本部長 (氏名) 小川 泰幸 TEL 06-6398-2500
半期報告書提出予定日 2024年11月8日 配当支払開始予定日 2024年11月25日
決算補足説明資料作成の有無: 有
決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	33,088	△12.5	1,550	△61.7	1,463	△67.7	1,281	△59.6
2024年3月期中間期	37,800	△12.5	4,046	△46.5	4,530	△44.3	3,174	△44.2

(注) 包括利益 2025年3月期中間期 △40百万円 (-%) 2024年3月期中間期 7,822百万円 (△20.7%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	43.50	43.40
2024年3月期中間期	108.30	107.77

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期中間期	102,252	64,253	62.3
2024年3月期	107,138	66,006	61.2

(参考) 自己資本 2025年3月期中間期 63,721百万円 2024年3月期 65,551百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	-	65.00	-	65.00	130.00
2025年3月期	-	65.00	-	-	-
2025年3月期(予想)	-	-	-	65.00	130.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	66,900	△8.0	3,210	△48.9	3,120	△54.9	1,420	△67.8	48.20

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 有

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更:無

新規 -社 (社名)-、除外 -社 (社名)-

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用:有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 :無

② ①以外の会計方針の変更 :無

③ 会計上の見積りの変更 :無

④ 修正再表示 :無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年3月期中間期	33,224,485株	2024年3月期	33,224,485株
-------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2025年3月期中間期	3,742,086株	2024年3月期	3,789,485株
-------------	------------	----------	------------

③ 期中平均株式数(中間期)

2025年3月期中間期	29,462,269株	2024年3月期中間期	29,314,625株
-------------	-------------	-------------	-------------

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況.....	2
(2) 当中間期の財政状態の概況.....	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 中間連結貸借対照表	5
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	11
(セグメント情報等の注記)	12
3. 補足情報	13
(1) 連結業績概要	13
(2) 製品別売上高	13
(3) 仕向地別売上高	14
(4) 受注実績	15
(5) キャッシュ・フローの状況	15
(6) 設備投資額	15
(7) 減価償却費	15
(8) 研究開発費	15

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の増加などを背景に、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。一方で、資源価格高騰や円安の進行などによる原材料価格の高騰や、欧米における高い金利水準の継続に伴う影響、中国における不動産市場の停滞に伴う影響による下振れリスクなどの要因もあり依然として先行きが不透明な状況が続いております。

当社グループにおいては、グローバルで抜本的な改革を推進することで高収益体質へと変革していくために、2024年5月に中期経営計画を見直すことを発表しました。詳細は改めて発表しますが、新たな成長に向けた構造改革を推進しております。

このような状況におきまして、当社グループの国内売上高は、昨年度から継続している流通在庫調整の影響などにより、前年同期に比べ、31億3千4百万円減収の111億3千8百万円(前年同期比22.0%減)となり、海外売上高につきましては、円安の影響により増加した地域があったものの、国内売上高と同様、主に昨年度から継続している流通在庫調整の影響などにより売上が減少した結果、前年同期に比べ、15億7千7百万円減収の219億5千万円(前年同期比6.7%減)となりました。その結果、当中間連結会計期間の連結売上高は330億8千8百万円(前年同期比12.5%減)となりました。

利益面においては、減収の影響による利益減により前年同期に比べ、営業利益は24億9千6百万円減益の15億5千万円(前年同期比61.7%減)、経常利益は30億6千6百万円減益の14億6千3百万円(前年同期比67.7%減)、親会社株主に帰属する中間純利益は18億9千3百万円減益の12億8千1百万円(前年同期比59.6%減)となりました。

以上による当中間連結会計期間における業績結果は以下のとおりであります。

	2024年3月期 中間連結会計期間	2025年3月期 中間連結会計期間	比較増減	増減率
売上高(百万円)	37,800	33,088	△4,711	△12.5%
売上総利益(百万円)	16,454	14,387	△2,066	△12.6%
売上総利益率(%)	43.5	43.5	△0.0	-
営業利益(百万円)	4,046	1,550	△2,496	△61.7%
営業利益率(%)	10.7	4.7	△6.0	-
経常利益(百万円)	4,530	1,463	△3,066	△67.7%
親会社株主に帰属する 中間純利益(百万円)	3,174	1,281	△1,893	△59.6%

(為替レート)

米ドル平均レート(円)	141.06	152.77	+11.71	-
ユーロ平均レート(円)	153.45	166.05	+12.60	-
人民元平均レート(円)	19.75	21.16	+1.41	-

なお、当中間連結会計期間のセグメント別の業績は次のとおりであります。

【日本】

日本においては、ロボット・工作機械などの主要産業での足踏み感や流通在庫調整局面の影響もあり、売上高は前年同期に比べ、41億9千9百万円減収の124億8千2百万円(前年同期比25.2%減)となり、営業利益は前年同期に比べ、17億5千3百万円減益の2千5百万円(前年同期比98.6%減)となりました。

【米州】

北米地域においては、昨年度末には過剰であった流通在庫が一定の水準に落ち着き、受注も回復傾向にあったものの、売上高に関しては受注残を解消していた前年同期に比べ、3億5千7百万円減収の70億1千4百万円(前年同期比4.9%減)となり、営業利益は前年同期に比べ、2億2千3百万円減益の7億2千万円(前年同期比23.7%減)となりました。

【欧州、中東及びアフリカ(以下、EMEA)】

欧州市場では、景気低迷や地政学リスクの影響などにより主要産業の需要が落ち込み、売上高は現地通貨ベースで前年同期に対し減少したものの、ユーロ高円安に伴い円換算での売上高が増加し前年同期に比べ、1億5千9百万円増収の78億2千万円(前年同期比2.1%増)となりました。モデルミックスの良化や値上げ効果もあり粗利率は改善したものの、現地通貨ベースでの減収が影響し、営業損失1億4千6百万円(前年同期は営業利益3億2千万円)となりました。

【アジア・パシフィック】

アジア・パシフィック地域においては、中国経済や東南アジア地域における景気減速の影響などにより、売上高は前年同期に比べ、3億1千3百万円減収の57億7千万円(前年同期比5.2%減)となり、営業利益は前年同期に比べ、4億8千8百万円減益の5億2千9百万円(前年同期比48.0%減)となりました。

当中間連結会計期間の製品種類別の売上高は次のとおりであります。

【HMI事業】

主力製品であるスイッチ及びプログラマブル表示器において、特に日本における流通在庫調整が継続した結果、売上高は前年同期に比べ、10億5千6百万円減収の163億7千8百万円(前年同期比6.1%減)となりました。

※HMI(Human Machine Interface:人と機械が触れ合う環境)の核となる、「制御用操作スイッチ」や「ジョイスティック」、「表示灯」、「プログラマブル表示器」などの製品群です。

【インダストリアルコンポーネンツ事業】

主力市場であるアジア・パシフィックにおいて、特に中国市場を中心とした景気減速の影響と流通在庫調整が継続し制御用リレーの売上が減少した結果、売上高は前年同期に比べ、6億7千7百万円減収の54億8千7百万円(前年同期比11.0%減)となりました。

※機械や生産ラインなどを制御・操作するための制御盤の中に組み込み、機械・装置の制御部分の基礎として使用される、「スイッチング電源」や「端子台」、「制御用リレー/ソケット」、「サーキットプロテクタ」などの製品群です。

【オートメーション&センシング事業】

主力製品であるプログラマブルコントローラの受注残が解消され、特に米州における新規注文が減少した結果、売上高は前年同期に比べ、12億2百万円減収の41億7千4百万円(前年同期比22.4%減)となりました。

※産業現場や暮らしのさまざまなシーンにおける機器の自動化に貢献する各種製品、機械・装置の頭脳の役割をする「プログラマブルコントローラ」や、リテールや物流分野などさまざまな分野で活用されている「自動認識機器」などの製品群です。

【安全・防爆事業】

日本、アジア・パシフィックの特に中国市場を中心とした、流通在庫調整及び半導体関連・工作機械などの主要産業の需要減少が継続し安全関連機器の売上が減少した結果、売上高は前年同期に比べ、10億5千4百万円減収の52億6百万円(前年同期比16.8%減)となりました。

※産業現場の安全を守る「非常停止用押ボタンスイッチ」や「安全スイッチ」、「イネーブル装置」といった「安全関連機器」に加え、石油・化学プラントなど、爆発性のガスが存在する現場での事故を未然に防ぐ「防爆関連機器」などの製品群です。

【システム】

アジア・パシフィックにおいて、半導体製造設備・物流関連設備などの制御盤の売上が減少したことにより、売上高は前年同期に比べ、4億3千5百万円減収の15億3千4百万円(前年同期比22.1%減)となりました。

※顧客ニーズに合わせてIDECの製品をシステム化して提供する「各種システム」、安全関連機器・安全技術を組み合わせる最適なシステムを構築する「協働ロボットシステムソリューション」などの製品群です。

【その他】

日本におけるその他システム関連製品の需要が減少した結果、売上高は前年同期に比べ、2億8千4百万円減収の3億8百万円(前年同期比48.0%減)となりました。

※メガソーラーや太陽光発電用電力マネジメントシステムをはじめとする「再生可能エネルギー事業」などの事業や製品群です。

(2) 当中間期の財政状態の概況

(資産、負債及び純資産の状況)

当中間連結会計期間末の総資産の額は、前連結会計年度末より48億8千6百万円減少し、1,022億5千2百万円となりました。これは主に、現金及び預金が8億円増加したものの、売上債権が26億5千8百万円、有形固定資産及び無形固定資産が19億2千3百万円、棚卸資産が12億2千2百万円減少したことなどによるものです。

負債の額は、前連結会計年度末より31億3千2百万円減少し、379億9千9百万円となりました。これは主に、借入金が21億2千6百万円、繰延税金負債が2億9百万円、仕入債務が2億5百万円減少したことなどによるものです。

純資産の額は、為替換算調整勘定が13億6千6百万円減少したことなどにより、前連結会計年度末より17億5千3百万円減少し、642億5千3百万円となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当中間連結会計期間末の現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末より10億9千万円増加し、161億3千1百万円となりました。

なお、当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの主な要因は、次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、67億4千1百万円の収入(前年同期は24億1百万円の収入)となりました。これは主に、売上債権及び契約資産が25億2千4百万円減少、減価償却費を20億3千7百万円、税金等調整前中間純利益を19億7千3百万円計上したことなどによるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローは、10億8千2百万円の支出(前年同期は2億4百万円の支出)となりました。これは主に、有形固定資産の売却により5億3千6百万円、定期預金の払戻等により1億5千4百万円の収入があった一方で、固定資産の取得により18億1千8百万円を支出したことなどによるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは、42億5千万円の支出(前年同期は28億5千万円の支出)となりました。これは主に、借入の返済等により21億2千4百万円、配当金の支払いにより19億6百万円を支出したことなどによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今回、2025年3月期の連結業績予想を修正しております。

詳細は、本日発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	17,628	18,429
受取手形、売掛金及び契約資産	12,716	10,437
電子記録債権	928	548
商品及び製品	13,000	12,430
仕掛品	1,919	1,721
原材料及び貯蔵品	6,559	6,104
その他	2,203	2,177
貸倒引当金	△35	△33
流動資産合計	54,921	51,816
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	9,668	9,124
機械装置及び運搬具(純額)	3,932	3,762
工具、器具及び備品(純額)	1,798	1,741
土地	5,958	5,705
リース資産(純額)	142	196
使用権資産(純額)	1,749	1,524
建設仮勘定	752	1,178
有形固定資産合計	24,000	23,233
無形固定資産		
商標権	2,534	2,379
顧客関連資産	7,965	7,451
ソフトウェア	1,602	1,945
のれん	12,284	11,522
その他	1,123	1,056
無形固定資産合計	25,511	24,355
投資その他の資産		
投資有価証券	489	530
退職給付に係る資産	399	397
繰延税金資産	1,201	1,318
その他	646	624
貸倒引当金	△31	△23
投資その他の資産合計	2,704	2,847
固定資産合計	52,217	50,436
資産合計	107,138	102,252

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,792	3,600
電子記録債務	537	523
短期借入金	7,000	6,600
1年内返済予定の長期借入金	6,073	3,465
リース債務	566	571
未払金	852	651
未払費用	2,430	2,296
未払法人税等	505	615
契約負債	477	906
預り金	165	119
製品保証引当金	40	35
その他	1,388	1,263
流動負債合計	23,830	20,650
固定負債		
長期借入金	10,183	11,065
リース債務	1,418	1,243
繰延税金負債	3,026	2,817
役員退職慰労引当金	56	30
退職給付に係る負債	1,485	1,409
資産除去債務	116	116
その他	1,014	666
固定負債合計	17,301	17,348
負債合計	41,132	37,999
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,056	10,056
資本剰余金	9,571	9,611
利益剰余金	41,077	40,445
自己株式	△6,970	△6,885
株主資本合計	53,735	53,227
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△16	12
為替換算調整勘定	11,801	10,434
退職給付に係る調整累計額	30	46
その他の包括利益累計額合計	11,815	10,493
新株予約権	455	532
純資産合計	66,006	64,253
負債純資産合計	107,138	102,252

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

(中間連結損益計算書)

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上高	37,800	33,088
売上原価	21,345	18,701
売上総利益	16,454	14,387
販売費及び一般管理費	12,407	12,837
営業利益	4,046	1,550
営業外収益		
受取利息及び配当金	70	72
持分法による投資利益	74	65
為替差益	691	-
デリバティブ評価益	-	175
その他	170	142
営業外収益合計	1,006	454
営業外費用		
支払利息	63	83
為替差損	-	123
デリバティブ損失	155	180
デリバティブ評価損	181	-
その他	122	153
営業外費用合計	523	541
経常利益	4,530	1,463
特別利益		
固定資産売却益	10	221
投資有価証券売却益	62	-
新株予約権戻入益	3	2
受取保険金	-	290
特別利益合計	77	513
特別損失		
固定資産売却損	2	0
固定資産廃棄損	1	3
事業整理損	45	-
特別損失合計	49	3
税金等調整前中間純利益	4,558	1,973
法人税、住民税及び事業税	1,419	910
法人税等調整額	△35	△218
法人税等合計	1,383	692
中間純利益	3,174	1,281
親会社株主に帰属する中間純利益	3,174	1,281

(中間連結包括利益計算書)

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
中間純利益	3,174	1,281
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△50	28
為替換算調整勘定	4,698	△1,366
退職給付に係る調整額	△0	16
その他の包括利益合計	4,647	△1,322
中間包括利益	7,822	△40
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	7,822	△40

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	4,558	1,973
減価償却費	1,925	2,037
受取保険金	-	△290
事業整理損	45	-
投資有価証券売却損益(△は益)	△62	-
のれん償却額	484	501
貸倒引当金の増減額(△は減少)	9	△9
退職給付に係る資産及び負債の増減額	△59	△50
受取利息及び受取配当金	△70	△72
支払利息	63	83
為替差損益(△は益)	△490	△118
持分法による投資損益(△は益)	△74	△65
製品保証引当金の増減額(△は減少)	3	△3
デリバティブ損益(△は益)	316	△14
固定資産売却損益(△は益)	△8	△221
固定資産廃棄損	1	3
売上債権及び契約資産の増減額(△は増加)	433	2,524
棚卸資産の増減額(△は増加)	△663	872
契約負債の増減額(△は減少)	7	446
未収入金の増減額(△は増加)	△42	47
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,141	△153
未払金の増減額(△は減少)	△293	△124
未払費用の増減額(△は減少)	△30	△86
未払又は未収消費税等の増減額	△63	△44
預り金の増減額(△は減少)	9	△46
その他	△384	△201
小計	4,473	6,988
利息及び配当金の受取額	89	100
利息の支払額	△64	△84
法人税等の支払額	△2,096	△264
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,401	6,741
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,425	△1,694
定期預金の払戻による収入	2,821	1,848
有形固定資産の取得による支出	△914	△1,269
有形固定資産の売却による収入	26	536
無形固定資産の取得による支出	△380	△549
投資有価証券の取得による支出	△57	△3
投資有価証券の売却による収入	85	-
長期貸付金の回収による収入	31	31
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△429	-
その他	37	16
投資活動によるキャッシュ・フロー	△204	△1,082

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	14,000	14,050
短期借入金の返済による支出	△14,000	△14,450
長期借入れによる収入	200	3,000
長期借入金の返済による支出	△1,120	△4,724
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△1,894	△1,906
リース債務の返済による支出	△315	△314
その他	279	95
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,850	△4,250
現金及び現金同等物に係る換算差額	653	△317
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	0	1,090
現金及び現金同等物の期首残高	15,070	15,040
連結子会社の決算期変更に伴う現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	61	-
現金及び現金同等物の中間期末残高	15,131	16,131

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

一部の連結子会社は、当中間連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額	中間連結 財務諸表 計上額
	日本	米州	EMEA	アジア・ パシフィック	計		
売上高							
顧客との契約から 生じる収益	16,682	7,372	7,661	6,083	37,800	-	37,800
その他の収益	-	-	-	-	-	-	-
外部顧客への売上高	16,682	7,372	7,661	6,083	37,800	-	37,800
セグメント間の 内部売上高又は振替高	4,313	484	1,286	4,578	10,663	△10,663	-
計	20,995	7,857	8,948	10,662	48,464	△10,663	37,800
セグメント利益	1,778	944	320	1,018	4,062	△15	4,046

(注)1. セグメント利益の調整額△15百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 主として一時点で充足される履行義務となりますが、一部、一定の期間にわたり充足される履行義務が含まれております。なお、一定の期間にわたり充足される履行義務として認識した金額は軽微であります。

II 当中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額	中間連結 財務諸表 計上額
	日本	米州	EMEA	アジア・ パシフィック	計		
売上高							
顧客との契約から 生じる収益	12,482	7,014	7,820	5,770	33,088	-	33,088
その他の収益	-	-	-	-	-	-	-
外部顧客への売上高	12,482	7,014	7,820	5,770	33,088	-	33,088
セグメント間の 内部売上高又は振替高	3,761	465	1,357	2,630	8,214	△8,214	-
計	16,244	7,480	9,177	8,400	41,303	△8,214	33,088
セグメント利益又は 損失(△)	25	720	△146	529	1,129	420	1,550

(注)1. セグメント利益又は損失(△)の調整額420百万円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 主として一時点で充足される履行義務となりますが、一部、一定の期間にわたり充足される履行義務が含まれております。なお、一定の期間にわたり充足される履行義務として認識した金額は軽微であります。

3. 補足情報

(1) 連結業績概要

①中間連結会計期間

(単位:百万円、%)

	2024年3月期				2025年3月期			
	中間期	前年同期比	通期	前年比	中間期	前年同期比	通期予想値	前年比
売上高	37,800	87.5	72,711	86.7	33,088	87.5	66,900	92.0
営業利益	4,046	53.5	6,276	44.6	1,550	38.3	3,210	51.1
経常利益	4,530	55.7	6,920	48.1	1,463	32.3	3,120	45.1
親会社株主に帰属する 中間(当期)純利益	3,174	55.8	4,407	43.4	1,281	40.4	1,420	32.2

②四半期別推移

(単位:百万円)

	2024年3月期				2025年3月期			
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
売上高	18,180	19,620	16,540	18,370	15,962	17,126	-	-
営業利益	1,665	2,381	603	1,625	272	1,278	-	-
経常利益	2,022	2,507	532	1,858	494	969	-	-
親会社株主に帰属する 中間(当期)純利益	1,467	1,706	263	969	300	980	-	-

(2) 製品別売上高

①中間連結会計期間

(単位:百万円、%)

	2024年3月期				2025年3月期			
	中間期	前年同期比	通期	前年比	中間期	前年同期比	通期予想値	前年比
HMI事業	17,434	94.9	33,948	94.9	16,378	93.9	32,600	96.0
インダストリアル コンポーネンツ事業	6,165	72.3	11,629	75.1	5,487	89.0	11,000	94.6
オートメーション& センシング事業	5,377	102.3	9,904	95.9	4,174	77.6	8,500	85.8
安全・防爆事業	6,260	76.6	11,647	71.5	5,206	83.2	10,800	92.7
システム	1,969	91.0	3,969	81.9	1,534	77.9	2,900	73.1
その他	593	86.1	1,612	137.3	308	52.0	1,100	68.2
合計	37,800	87.5	72,711	86.7	33,088	87.5	66,900	92.0

②四半期別推移

(単位:百万円)

	2024年3月期				2025年3月期			
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
HMI事業	8,594	8,839	7,844	8,669	8,149	8,229	-	-
インダストリアル コンポーネツ事業	2,948	3,216	2,475	2,987	2,533	2,953	-	-
オートメーション& センシング事業	2,341	3,036	2,271	2,256	2,071	2,102	-	-
安全・防爆事業	3,104	3,156	2,475	2,911	2,350	2,855	-	-
システム	911	1,058	1,023	976	714	820	-	-
その他	280	313	449	570	142	165	-	-
合計	18,180	19,620	16,540	18,370	15,962	17,126	-	-

(3) 仕向地別売上高

①中間連結会計期間

(単位:百万円、%)

	2024年3月期				2025年3月期			
	中間期	前年 同期比	通期	前年比	中間期	前年 同期比	通期予想値	前年比
国内売上高	14,272	82.7	26,907	77.9	11,138	78.0	23,800	88.5
海外売上高								
米州	7,331	94.8	14,158	90.3	7,100	96.9	-	-
EMEA	7,689	111.0	15,589	115.8	7,568	98.4	-	-
アジア・ パシフィック	8,507	75.6	16,056	79.4	7,281	85.6	-	-
海外売上高 計	23,528	90.8	45,804	92.8	21,950	93.3	43,100	94.1
合計	37,800	87.5	72,711	86.7	33,088	87.5	66,900	92.0

②四半期別推移

(単位:百万円)

	2024年3月期				2025年3月期			
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
国内売上高	6,681	7,591	5,981	6,653	4,937	6,201	-	-
海外売上高								
米州	3,707	3,624	3,159	3,667	3,572	3,528	-	-
EMEA	3,776	3,913	3,757	4,142	3,977	3,591	-	-
アジア・ パシフィック	4,015	4,492	3,641	3,907	3,474	3,806	-	-
海外売上高 計	11,498	12,029	10,559	11,717	11,025	10,925	-	-
合計	18,180	19,620	16,540	18,370	15,962	17,126	-	-

(4) 受注実績

(単位:百万円、%)

	2024年3月期中間期				2025年3月期中間期			
	受注高	前年同期比	受注残高	前年比	受注高	前年同期比	受注残高	前年比
日本	12,308	62.9	9,140	50.9	13,104	106.5	6,757	73.9
米州	5,749	61.2	3,233	48.7	6,772	117.8	2,611	80.8
EMEA	7,402	92.8	9,340	113.5	7,198	97.2	7,370	78.9
アジア・パシフィック	5,003	75.3	3,005	55.5	5,367	107.3	2,585	86.1
合計	30,463	69.9	24,720	64.7	32,442	106.5	19,325	78.2

(5) キャッシュ・フローの状況

(単位:百万円)

	2024年3月期				2025年3月期			
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
営業活動によるキャッシュ・フロー	△414	2,816	△215	3,318	4,036	2,704	-	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	78	△282	△958	△760	△347	△735	-	-
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,327	△523	1,421	△3,033	△3,309	△941	-	-
現金及び現金同等物期末残高	12,969	15,131	15,167	15,040	15,957	16,131	-	-

(6) 設備投資額

(単位:百万円、%)

	2024年3月期				2025年3月期			
	中間期	前年同期比	通期	前年比	中間期	前年同期比	通期予想値	前年比
連結	1,442	76.7	2,960	72.4	1,980	137.3	4,400	148.6

(7) 減価償却費

(単位:百万円、%)

	2024年3月期				2025年3月期			
	中間期	前年同期比	通期	前年比	中間期	前年同期比	通期予想値	前年比
連結	1,925	111.9	3,917	110.5	2,037	105.8	4,200	107.2

(8) 研究開発費

(単位:百万円、%)

	2024年3月期				2025年3月期			
	中間期	売上比	通期	売上比	中間期	売上比	通期予想値	売上比
連結	1,399	3.7	2,796	3.8	1,443	4.4	2,800	4.2